

令和3年度

校内放送指導者講座実施要項

1 目的

高等学校における校内放送活動の意義と役割を確かめ、その指導についての諸問題を究明するとともに、具体的な指導の充実を図る。

2 主催 全国放送教育研究会連盟 NHK

3 運営 NHK杯全国高校放送コンテスト運営委員会

4 日程 令和3年12月27日(月)・28日(火)

5 開催形態 Zoomのミーティング機能を利用したオンライン開催

6 対象

- (1) 高等学校放送部(委員会・同好会)の指導にあたる教員
- (2) 各都道府県高校放送コンテスト担当者および放送コンテストの審査にあたる教員

7 申込

各都道府県事務局を通じて「参加申込書」をご提出ください。

都道府県事務局の先生方へ

都道府県内にご周知のうえ、参加希望者の「参加申込書」をコンテスト事務局までお送りくださいますようお願いいたします。

[送り先] NHK杯全国高校放送コンテスト事務局

E-mail: ncon@nhk-sc.or.jp

【募集期間】令和3年11月8日(月)～令和3年11月26日(金)

※募集人数は各都道府県2名(北海道と兵庫県は4名)までです。

※定員に満たない場合は希望の多い都道府県に枠を開放します。2名(北海道・兵庫は4名)以上の参加希望がある場合は優先順位をつけたうえで募集期間中に申込書をお送りください。(優先順位はメール本文等でお知らせください)なお、解放枠は各県の参加希望3番目(北海道・兵庫は5番目)の人から順に受け付けます。あらかじめご了承のうえ、お申込みください。

8 受講費 2,000円(振込手数料は各自でご負担ください)

9 定員 98名

10 講座内容(予定)

<講座1> アナウンス・朗読指導(180分)

アナウンス・朗読の指導に関する講座です。第68回NHK杯全国高校放送コンテスト準決勝の発表を題材に模擬審査を行います。NHK日本語センターから講師をお迎えし、指導のポイントをお話しいただくと共に、審査の観点を学びます。

<講座2> 討論会「コロナ禍での校内放送」(45分)

新型コロナウイルス感染症対策が必要になる中で校内放送の在り方も大きく変わってきました。各学校での具体的な取り組みや課題になっている点について情報交換を行います。

<講座3> 校内放送指導実践報告(45分)

放送部・放送委員会の活動が活発な学校の顧問の先生を講師にお迎えして活動内容や指導の留意点などをお話いただきます。今回は第68回NHK杯全国高校放送コンテストにおいて創作テレビドラマ部門で優秀な成績を収めた埼玉県立深谷第一高等学校の宮川辰也先生に発表していただきます。

<講座4> 番組制作指導(180分)

番組制作指導に関する講座です。第68回NHK杯全国高校放送コンテストの準決勝に進出した作品を題材に模擬審査を行い、審査の観点を学びます。NHK制作局から講師をお迎えします。

講座1と講座4は講師による講演とグループ討論の組み合わせで行います。それ以外の講座でも必要に応じてグループ討論を行います。グループの人数は5～6人程度を予定しています。

11 タイムテーブル

1日目 12月27日(月)

- 9時50分 グループごとにオンラインに接続
- 10時15分 開会行事
- 10時30分 講座1 アナウンス・朗読指導 開始
(講座1の途中で60分間の昼食休憩が入ります)
- 14時30分 講座1終了 15分休憩
- 14時45分 講座2 討論会「コロナ禍での校内放送」 開始
- 15時30分 講座2終了 諸連絡
- 15時35分 グループごとに解散

- 20時00分 オンライン懇親会 開始(1時間程度・希望者のみ)

2日目 12月28日(火)

- 9時50分 グループごとにオンラインに接続
- 10時15分 講座3 校内放送指導実践報告 開始
- 11時00分 講座3終了 15分休憩
- 11時15分 講座4 番組制作指導 開始
(講座4の途中で60分間の昼食休憩が入ります)
- 15時15分 講座2 終了 グループごとに閉会行事
- 15時25分 グループごとに解散

12 その他

講座参加者は各自でZoomに接続出来る通信環境を準備してください。模擬審査を行う時にスマートフォンでは困難な操作があるのでパソコンでの接続をお願いします。模擬審査ではクラウドストレージのBoxを利用します。利用可能な環境を準備してください。主催者側で記録を残すためにZoomミーティングの録画を行います。ご了承ください。